

工事名	古川管内応急復旧工事
工事箇所	古川国道維持出張所管内
請負業者	(株)金原土建
工期	平成23年 3月12日～平成23年10月14日
工事内容	舗装打換 2,000 m ² 、舗装オーバーレイ 15,000 m ² 歩車道境界ブロック 1,000m、防護柵(ガードレール等) 450m 他
どうしてこの工事をしているの？	東日本大震災で道路に段差や法面崩落の被害が発生しました。国道4号と108号を車両や歩行者が安全で円滑に通行できるよう、応急的に段差擦り付けや法面の復旧工事を行っています。
この工事で何がかわるの？	車両や歩行者が安全に通行できる状態を保ちます。

工事状況

平成23年 9月 9日 撮影

三本木大橋及び多田川橋に生じた段差を解消するため舗装を実施しました。
現在、多田川橋付近の歩車道境界ブロックをなおしています。

【三本木大橋】



施工前



施工後

【多田川橋】



施工前



施工後